

第1回石綿対策工事 ACA座学要点講習会

1. 受講ガイダンス
2. 開講の挨拶
3. 本日のプログラム紹介
4. 本日の講師紹介

※ 以降、一般社団法人日本石綿対策技術協会を「ACA」と称する

会場参加者へのお知らせとお願い

- ① 来場者は会場入り口で受付登録とお名刺を一枚の提供をお願いします。
- ② 許可なく講演内の撮影および録音はご遠慮ください。
- ③ 聴講者に配布したスライドの**著作権はACA**にあります。**流用等**については**ACAの許可が必要**です。なお、内輪の勉強会などの使用を許可します。
- ④ 聴講席は二人掛けです。座席の指定はありません。
- ⑤ 昼休みに会場内でのご飲食は可能です。ただし、ごみはお持ち帰りください。
- ⑥ 講演中はお隣とお話などは禁止いたします。
- ⑦ 携帯電話はマナーモード又は電源OFFをお願いします。
- ⑧ 司会により質問時間を設けます。質問は手を挙げてください。
- ⑨ 司会の指名で質問をお願いします。マイク係が参りますので、マイク使用をお願いします。なお、質問の前には「氏名、所属」の表明をお願いします。
- ⑩ 講座受講者には、今後の講座等の検討のために、終了後にアンケートをメール配信いたします。ご協力をお願いします。

オンライン参加者へのお知らせとお願い

- ① ウェビナー配信は一方方向性なので皆様から発言はできません。
- ② 質問はウェビナーのQ&A機能でお送りください。
- ③ 質問者への回答は、会場優先とします。
- ④ オンライン参加者からの質問は、司会者が適宜が選択して代行して行います。
- ⑤ 講演のビデオ録画・録音は禁止いたします。
- ⑥ 聴講者に配布したスライドの**著作権はACA**にあります。**流用等**については**ACAの許可が必要**です。なお、内輪の勉強会などの使用を許可します。
- ⑦ 講座受講者には、今後の講座等の検討のために、終了後にアンケートをメール配信いたします。ご協力をお願いします。

第1回 石綿対策工事要点講習

開会のご挨拶

一般社団法人 日本石綿対策技術協会

理事長 姫野 賢一郎

本日は、『日本石綿対策技術協会（ACA-Japan）の第1回石綿対策工事 ACA座学要点講習』にご参加していただき、ありがとうございます。

本協会は「新たな石綿による被害の発生を防止をするため、適正な石綿対策工事に関する知識及び技術を有する施工管理技術者及び優秀な技能を有する作業者を育成し、これらの者が活躍できる場を創出すること」を目的として、実務的指導や教育を行う協会として昨年6月に発足しました。

本講習は昨年9月に開催した「設立記念セミナー」及び「設立記念講習会」で実施した参加者アンケートによる希望テーマにもとづく講習会です。

石綿含有建材を日々取り扱う皆様に4つの要点をお伝えする内容となっています。

石綿対策工事は現場によって対象となる建材の種類や工法が異なります。石綿飛散防止をはかり、適切な工事管理をすすめるためには、工事の特徴を理解し、適切な作業計画の作成が必要です。

本講習は、石綿対策工事の経験豊かな講師陣が、それぞれの専門分野で、マニュアルだけではわからない現場感のある情報をもとに、事例紹介等を交えつつ課題や注意点についてお知らせします。

**講習の最後に質問の時間も取ってあります。
では講習会を開催いたします**

第1回石綿対策工事要点講習 本日のプログラム

	時間割	演題	講師紹介
はじめに	9:20～9:30	■ 開講の挨拶 ガイダンス他	姫野賢一郎 (ACA理事長) 豊口敏之 (ACA理事)
第1講座 (90分)	9:30～11:00	様々な石綿除去工法の紹介 「建材毎にどのように 除去しているのだろう？」	望月寛 (ACA理事) (現ゼネコン石綿実務者)
第2講座 (90分)	11:15～12:45	事件事事故事例の紹介 「あなたは勧告受けて社長印もらえまか？」	上口浩幸 (ACA理事) (元自治体石綿指導者)
昼食休憩	12:45～13:35		
第3講座 (90分)	13:35～15:05	レベル3建材や仕上塗材除去の施 工計画書「レベル3建材の施工計画を作 らないと法違反です！」	青島等 (ACA理事) (元ゼネコン石綿実務者)
第4講座 (90分)	15:20～16:50	完了検査について「検査のやり方や要 点をご存じですか？」	姫野賢一郎 (ACA理事長) (元ゼネコン石綿実務者)
質疑応答 おわりに	17:00～17:30	質疑及びアンケート記入 & ACA紹介等 ■ 閉講の挨拶	講師全員対応 青島等 (ACA副理事長)

質疑対応

	時間割	対応講師
質疑応答	17:00 ~ 17:30	<p>座長：姫野講師</p> <ul style="list-style-type: none">■ 第1講座：様々な石綿除去工法の紹介 望月寛（ACA理事）■ 第2講座：事件事事故事例の紹介 上口浩幸（ACA理事）■ 第3講座：レベル3建材や仕上塗材除去の施工計画書 青島等（ACA理事）■ 第4講座：完了検査について 姫野賢一郎（ACA理事長）

第1講座 (90分 9:30~11:00) 講師紹介

望月寛 ※ACA理事 (佐藤工業(株)建築事業本部技術部)



演題	講座ポイント
<p>様々な石綿除去工法の紹介 「建材毎にどのように除去しているのだろうか？この現場には、どの工法を選ぶべきなんだろうか？」</p>	<p>現場によって、石綿が使われている建材やその場所、工事の方法、狭い場所での作業など様々な制限条件があります。石綿対策工事では、建材の種類や使われている場所によって、選ぶべき石綿除去工法が違ってきます。 この講座では、「建材や場所で、どんな工法を選べばいいの？」という疑問にお答えします。</p>

第2講座 (90分 11:15~12:45) 講師紹介

上口浩幸 ※ACA理事 (元大阪市環境対策課)



演題	講座ポイント
<p>事件事故事例の紹介 「あなたは勧告受けて社長印もらえまか？」</p>	<p>元行政職員で現場に入ったり指導したりした経験が豊富な講師が、実際の違反事例やその対応について、具体的な例を交えてお話しします。</p> <p>実際の石綿対策工事現場では、工事関係者の間の意思疎通不足（例えば、元請けと下請けの連絡不足や認識の違いなど）が原因でトラブルが多く発生します。この講演では、そうしたトラブルの具体例を示しながら、その原因や対応方法についてお話しします。</p>

第3講座 (90分 11:15~12:45) 講師紹介

青島 等 ※ACA副理事長 (元大成建設(株) 石綿対策工事实務指導担当)



演題	講座ポイント
<p>レベル3建材や仕上塗材除去の施工計画書「レベル3建材の施工計画を作らないと法違反です!」</p>	<p>2020年の法律改正後、レベル3建材や仕上塗材の除去を行う石綿対策工事が増えています。適切な石綿対策工事を進めるには、レベル3建材についても施工計画を作る必要がありますが、そのノウハウについての情報が少ないのが現状です。この講演では、レベル3建材や仕上塗材の除去を中心に、施工計画書の作成ポイントについてお伝えします。</p>

第4講座 (90分 11:15~12:45) 講師紹介

姫野賢一郎 ACA理事長

(元鹿島建設(株)アスベスト対策室 石綿対策工事実務指導室長)



演題	講座ポイント
完了検査について「 本当に、検査のやり方や要点をご存じですか? 」	この講演では、実際の石綿対策工事現場の事例を交えて、取り残しの確認や完了検査のポイントと注意点についてお伝えします。石綿対策工事の元請工事管理者だけでなく、完了検査を要求される建築物石綿含有建材調査者にも必要な知識です。